

市政を問う

一般質問
10名の議員登壇

1. ^{かみ むら}上村 ^{たつ お}龍生 (創政会) P14
 - 市民の安心・安全を守る防災について
 - 市民の安心・安全につながる健康寿命延長・医療費削減策について
 - 鳥獣被害対策について
2. ^{うみ の}海野 ^{りゅう へい}隆平 (無所属自由クラブ) P15
 - インフルエンザの流行と対策について
 - 空き家・廃屋対策について ○いじめの現状と対策について
3. ^{ひさ なが}久長 ^{と ら お}登良男 (新生会) P16
 - 財部高校跡地有効利用について ○林業行政について
 - 宅地分譲整備事業について
4. ^{とく みね}徳峰 ^{かず なり}一成 (日本共産党) P17
 - 市民が納得いく組織再編を ○地域振興住宅等の役割重視を
 - 末吉中央公民館の移転、建設について ○末吉小学校の改築について
5. ^{さこ}迫 ^{すぎ お}杉雄 (誠和会) P18
 - 農業振興について ○曾於市の認知度アップについて
6. ^{みや さこ}宮迫 ^{まさる}勝 (日本共産党) P19
 - 宅地分譲について ○防災について ○風疹の予防接種について
7. ^{まつ の した}松ノ下 いずみ (誠和会) P20
 - 道路標示について ○市内道の駅について ○子育て支援について
8. ^{ふち あい}刈合 ^{まさ あき}昌昭 (新生会) P21
 - フラワーパーク予定地跡地について ○市長公約である屋台村について
 - 自治会未加入について
9. ^{いわ みず}岩水 ^{ゆたか}豊 (新生会) P22
 - 施政方針について ○高等教育機関の設立可能性調査の実施について
 - 市が出資、設立した法人等について ○大隅・財部支所の対応について
10. ^{いま づる}今鶴 ^{はる のぶ}治信 (新生会) P23
 - 有害鳥獣対策について ○豚コレラ対策について ○農業振興について



フッ化物洗口実施の考えは



市長／前向きに検討したい

問 フッ化物洗口を含む口腔ケアと病気の関係は。

市長 虫歯や歯周病は、細菌による感染症であり特に歯周病菌は全身を巡り心臓病・糖尿病・腎臓病・誤嚥性肺炎・認知症・がん・骨粗鬆症・早産や低体重児出産などあらゆる病気との関係が明らかになっている。よって、むしろ歯や歯周病を予防することは全身の健康づくりとつながりがあり、むしろ歯や歯周病の主な原因である歯垢を除去する口腔ケアは重要である。

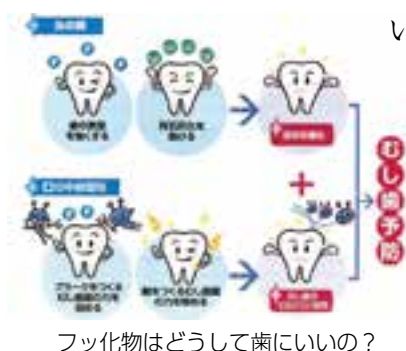
問 霧島市・鹿屋市の全小学校が平成31年度までに、都城市の全小学校が平成32年度まで

にフッ化物洗口を実施予定と聞いている。当局の考えは。

教育長 フッ化物洗口の有用性は理解しているところである。今後、学校におけるフッ化物洗口については、県下の動向も踏まえながら、導入についても考えていきたい。

問 市長の考えは。

市長 県内各地でも相当地進んでいるので、前向きに検討していきたい。



市民の安心・安全を守る防災

問 災害時の避難勧告等の発令時期について住民の安全を第一に考えるべきと思うが、当局の考えは。

市長 発令基準に達していなくても、市民の安全避難を最優先に考えて発令したい。

鳥獣被害対策

問 農産物被害防止のため、鳥獣被害対策の検証と今後の対策は。

市長 現在、イノシシの捕獲が急激に伸びてきているが、特にワナによる捕獲が多く、差し止めに危険が伴う状況である。平成31年度

においては、電気ショックによる差し止め器具を購入し、各駆除隊に貸与する予定である。



イノシシ被害の状況

ちょっとひとりごと

健康な体は
口の健康から！





インフルエンザの流行と対策

市長／インフルエンザに関する発生情報を提供し、注意喚起を行っている

問 インフルエンザの発生状況は。

市長 減少傾向ではあるが県全体に警報発令中である。

問 曾於市内の発生状況と患者数は。

市長 志布志保健所管内の状況は、平成31年2月4日～10日で170人の報告があった。

問 市内小・中学校の学校・学級の閉鎖は。

教育長 学校閉鎖はない。学級閉鎖は、小学校で4校、中学校で1校あった。欠席者は小学生275人、中学生109人である。

問 病児保育施設の設

置は。

市長 曾於市内にはない。来年度申請ができればと考えている。

空き家、廃屋対策

問 空き家と思われる物件は何件か。

市長 平成23年度実施した空き家実態調査で末吉町384棟、大隅町376棟、財部町292棟、市全体1052棟である。



空き家バンク登録住宅

問 空き家バンクの登録件数は。

市長 36件の申請があり19件が登録され、その内5件が売買又は、賃貸借の契約が成立した。

問 危険廃屋と思われる件数は。

市長 末吉町189棟、大隅町241棟、財部町154棟、市全体584棟である。平成31年度に空き家の実態を把握する調査を実施する。

いじめの現状と対策

問 いじめの実態は。

教育長 いじめの認知件数は、本年1月現在で、小学校16件、中学

校17件であった。

問 不登校の実態は。

教育長 不登校により30日以上欠席した児童生徒は、小学校が7人、中学校が21人であった。理由は、家庭環境や人間関係等様々複合している。

問 どのように対処しているか。

市長 アンケート調査や、心の教室相談員やスクールカウンセラー等を配置して相談体制の充実に努めている。

ちょっとひとりごと
空き家・廃屋対策は曾於市の課題31年度の調査に期待したい



財部高校跡地有効利用計画は

市長／看護短期大学設立の調査を推進する



ひさなが とらお
久長 登良男
(新生会)



財部高校跡地

問 今までの調査経過は。

市長 昨年9月より3人の非常勤職員で、高校生や医療機関へのアンケート調査、看護短期大学学科の構成、運営経費、校舎等の整備計画の調査を実施している。

問 今後開校に向けての計画は。

市長 看護短期大学設立の可能性を平成31年度も引き続き推進して

いきたいと考えている。

問 地域住民等への啓発は。

市長 現在調査中であり現時点での広報は未定であるが、今後の調査内容の結果により、広報を行いたいと考えている。

林業行政

問 林業行政は。

市長 再造林に繋がる



植林が望まれる山林

政策を進めていきたい。

問 最近の伐採面積と植林面積は。

市長 別表のとおり。

伐採面積と植林面積(ha)

年度	伐採面積	植林面積
25	177	131
26	316	103
27	313	115
28	404	136
29	494	163

問 再造林に向けての考えは。

市長 今後は、伐採面積の適正化を図る為に伐採届の要領を見直す計画である。また、再造林面積を増やすために、苗木や人員確保について森林組合とも協議していく。

問 財部地域の計画はどうか。

市長 財部市街地周辺から宮崎県境方面を検討している。

問 分譲区画は何区画か。

市長 概ね20区画から25区画を予定している。

問 分譲地の売り出し予定は。

市長 今年度は、土地の取得、32年度に工事等を行い、32年度末までには販売開始を計画している。

ちょっとひとりごと

植林して
災害を
なくそう





役所再編、すべての市民にアンケート調査をすべき

市長／十分に検討したい

問 市は、大隅支所の教育委員会と財部支所の福祉事務所と農業委員会を末吉本庁に移す方向で協議している。大変大事な問題を、なぜ市民に知らせないのか。

市長 今後広報したい。

問 今後、市は平成31年度に、一部の市民にアンケート調査、住民説明会を計画している。こうした大事な問題は、すべての市民を対象に、旧町ごとに、恣意的でない内容のアンケートを絶対にすべきではないか。

市長 アンケートは十分に検討したい。

問 大事なのは、市民

の理解と納得ではないか。6月議会で、つめた質問を続けたい。

市長 市民が十分納得することを前提とした。



菅牟田小は12名中6名が地域振興住宅入居

地域振興住宅の役割重視を

問 旧末吉町の活性化住宅、合併後の地域振興住宅には、646人が入居、そのなかで小学生127人、中学生

22人が入居している。農村地域の小学校を大きく支えている。しかし五位塚市政は、今年も3戸建設と弱い。もっと力を入れるべきではないか。

市長 入居の希望があれば補正予算で対応したい。

問 毎年10戸を目途に、計画を立て建設すべきではないか。

市長 要望があれば、その都度対応したい。

末吉中央公民館の

移転、建設

問 市の平成31・32年度の計画を聞きたい。

市長 末吉総合センターの隣地を買収して、平

ちょっとひとりごと

役所の再編は市民の合意を大前提とすべき



57年の歴史がある末吉中央公民館

屋建ての木造建設を計画している。



農業公社、全力で取り組み

市長／農畜産物生産の向上をめざす



問 農業公社事業計画の新規参入者支援についての対応、どのような展望を考えているか。

市長 新規参入者支援について、2020年度から募集を進め、農業法人等に受け入れをお願いし、2年間程度の研修後、3年目から自立支援を出来ればと思う。

問 公社自体の自生産事業について、努力すべきと思うが市長の取り組みについて伺う。

市長 自生産事業は公社発足から3年後以降に計画しており、できる限り早い段階で取り組みができれば、公社の運営も充実していくと考えている。



運営開始した曾於市農業公社

問 農畜産物生産実績について、平成31年度以降の取り組みは、どのような所見であるか。

市長 平成30年度は前年を2億2280万円程上回った。耕種部門は対前年度比92.8%であり、平成31年度は、白菜・キャベツ・ごぼうを中心に畑かんを活用し、加工業務向け野菜の生産を増やす考えである。

あらゆる分野で曾於市の認知度アップを

問 曾於市の認知度アップに、今後、あらゆるチャンスや機会をとらえて全国に発信する考えについて伺う。

市長 地域資源である豊かな自然や魅力的な伝統芸能をPRする必要がある。



武術太極拳の練習風景

問 2020年の第75回国民体育大会で、曾

於市の認知度を発信する機会としての対応並びに進め、受入れはどうか。

教育長 第75回国民体育大会については、本市では、公開競技の武術太極拳が開催される。今後、市ホームページへの掲載やポスター等を作成する。同時に観光や特産品PRを図り、観光パンフレット等の配布や観光案内所を設ける。

ちょっとひとりごと

認知度アップは
市民の誇りと元気に
つながる





財部地域の宅地分譲予定地は

市長／市街地周辺から県境近辺を選定中である

問 宅地分譲で大事な要素は何か。

市長 地理的な要素が大きく影響すると思う。特に都城へのアクセスや買い物の利便性が求められていると思う。

問 31年度の財部地域の分譲予定地は具体的にどこか。

市長 現在、財部町市街地周辺から県境を中心に候補地を選定中である。

問 県道2号線沿いの財部県境付近は高速のインターに近く宅地化が進んでいる。需要がある今、県境近辺を中心に分譲事業を進めてはどうか。

市長 県境付近は非常に効果的であるが、農地の場合、農振除外や農地転用許可、畑かんなどの様々な規制がある。関係機関と連携して適切な場所選定に努めたい。



人口増が期待される財部町境

防災について

問 大規模災害で長期の避難となれば行政と市民の共同が必要になる。避難所運営に関する考え方は。

市長 質の高い避難所運営を行うため、地域住民が主体となった運営ができるように、実効性のある避難所運営マニュアルを策定したい。

風疹の予防接種

問 国と県は39歳～56歳の男性を対象に、無料で風疹の抗体検査・予防接種を実施するとした。市の対応は。

市長 市では、31年度から3年間無料で抗体検査及び予防接種を実施する計画である。

問 対象者に知らせることが大事である。周知の方法は。

市長 約3200人の

ちょっとひとりごと

需要がある今こそ
宅地分譲が必要です



対象者に無料のクーポン券を送付して、健診時に抗体検査を受けるよう案内をしたい。

子育て支援の充実を

市長／切れ目のない支援をしていく



まつのした
松ノ下 いずみ
(誠和会)



子育て支援センター

問 父親の育児参加についてどう思うか。

市長 男性の協力は大事、現在曾於市では育児を取れる状況にない。基本的には必要だと思ふ。

問 市の男性職員の育児取得はどう思うか。

市長 育児の要望があれば尊重したい。

問 各地区で子育て支援センターが開設するが妊婦・育児相談の土日曜日に両親揃った開催は出来ないか。

市長 最終的には必要である。夫婦で、相談に来れるよう前向きに議論していく。

市内道の駅

問 それぞれの出荷者協議会における問題点はないか。

市長 高齢化により出荷者の減少や、減少によるイベントでの活動人数の減少が問題になっている。

問 3つの道の駅、地区に関係なく出荷できないか。

市長 元々の出荷者に考慮しながら、若い人を育てる、良い作物を出荷してもらう、一人でも多く出荷出来るように支援していく。

県道の道路標示

問 県道黄色のセンターラインが消えて見えにくいままだが。

市長 県警本部へ上申書を提出しているが、今のところ回答がない。

問 遅すぎる県警の危険箇所への対応策は。

市長 2度も3度も要望していく。

ちょっとひとりごと

子育ては期間限定
大きな支援を！



旧財部高校下の県道





フラワーパーク予定地跡地は

市長／誘致企業が無い場合は多目的広場かサッカー場を検討する

問 フラワーパーク予定地跡地が放置されて6年になるが企業誘致の相談があったか。

市長 フラワーパーク建設予定地跡地への企業等の問合せはない。

問 フラワーパーク予定地跡地は企業誘致の相談があるまで現状のままか。

市長 予定地跡地は公共的利用・計画は無いので現状のまま企業誘致に努める。

問 公共的な公園を作る考えはないか。

市長 予定地跡地の木の伐採を行い誘致企業が無い場合は多目的広場かサッカー場を検討する。

財部駅前の屋台村

問 市長公約である屋台村についての見解は。

市長 財部駅前の屋台村構想については、実現に向けて努力する。

問 市としての構想は出来ているか。

市長 まだ出来ていないが現在休止状態にある旅館や石造りの倉庫など、施設もあることから有効活用も視野に入れた構想が必要である。

自治会未加入

問 市職員の自治会未加入世帯は。

市長 平成31年2月1日現在で、市内在住職

年度	末吉地区			大隅地区			財部地区		
	世帯数	未加入世帯	未加入率(%)	世帯数	未加入世帯	未加入率(%)	世帯数	未加入世帯	未加入率(%)
H28	8,518	2,817	33	5,323	1,089	20	4,255	810	19
H29	8,491	2,908	34	5,286	1,187	22	4,247	842	19
H30	8,397	2,936	35	5,097	1,102	21	4,179	848	20

曾於市の世帯数と自治会未加入世帯

問 自治会未加入世帯への加入促進策は。

市長 平成29年4月から集落支援員制度を導入し、実態把握、各種取り組みを実施している。又、市民係窓口でチラシ等の配布、公共施設へののぼり旗の設置。今年度は、集落支援員を中心に未加入者宅を自治会長と戸別訪問する。

ちょっとひとりごと

子どもたちが
遊べる公園が
早く出来ると良いな



まち・ひと・しごと 創生総合戦略は



市長／33事業中 6 事業のみ達成

問 まち・ひと・しごと創生総合戦略の状況は。

市長 平成27年からの5ヶ年計画で次のとおりである。

事業数	33
達成	6
未達成	23
未調査	4

問 未達成事業が多いが、戦略の見直し、修正が必要では。

市長 達成が非常に厳しいものがあるが、見直しは考えていない。

学力向上

問 学力向上プランに基づき学力の改善は見られたか。

教育長 「鹿児島学習定着度調査」の自校採点によると県平均を上回ると、予想される。

問 全国学力調査では改善されているか。

教育長 小6年の時より中3年時点ではマイナスで改善されていない。

財部高校跡地活用を早急に

問 看護学校調査状況は。

市長 現在調査中であり3月末には結果を公表する。

問 県内及び都城市の看護学校の入学状況は。

市長 いずれも定数割

れである。

	定員	入学者
県内看護師学校	1,425	1,368
県内准看護師学校	169	109
都城市内看護学校	210	188

県内・都城市看護学校入学状況（人）

問 31年度施政方針、当初予算に、計画等が盛り込まれていない。今後大きな予算を必要とする事業である。盛り込むべきでは。

市長 必要があれば、6月議会に補正をお願いする。

問 市が出資している法人で、報酬・出会手当等は。

市長 出会手当をナン

チクが4万円、役員報酬をメセナ食彩は11万円、メセナ末吉は2万円、役員賞与5万円、役員退職金制度があり、過去に支給された実績がある。市長・副市長に支払いがある。

問 市が、出資、補助金を出している会社から、役員賞与や退職金を支給するのは、やめるべきでは。

市長 改善に努める。

ちょっとひとりごと

学力向上と子どもの安全は学校・地域・家庭みんなで取り組もう。





国の有害鳥獣侵入防止柵 (フェンス) の設置は可能か

市長／侵入防止柵 (フェンス) は可能である



侵入防止柵 (フェンス)

問 会派で滋賀県甲賀市に研修に行ったが、国の有害鳥獣防止総合対策事業による侵入防止柵が、延べ390kmに渡り設置されていた。曾於市ではなぜ取り組めないのか。

市長 農林水産省の事業で侵入防止柵設置は可能である。

問 以前も質問したが、有害鳥獣駆除隊員の怪我・事故等に対する市の対応は。

市長 駆除隊員出動補助金に任意保険の3分の1を助成する。

問 ジビエ肉の処理場の建設はできないか。

市長 以前検討し、研修もしたが、維持管理に多額の経費が必要のため断念した。

豚コレラ対策

問 5府県で豚コレラが発生しているが、曾於市の対応は。

市長 家畜の伝染病発生予防のために全ての畜産農家に消毒薬を配

布すると共に、養豚農家へは、昨年10月に石灰を配布した。

農業振興

問 農業公社の今後の事業計画は、農協とできるだけ事前に話し合い理解を得ないとスムーズな運営はできないのではないか。

市長 理事会等で十分検討していく。

問 白菜の安値に対する助成は。

農林振興課長 国の特定野菜価格安定対策事業によりキロあたり5.3円、総額1144万円の補助金が交付予定である。

問 国・県の機械導入に対する補助事業を受けられない農家に市単独の助成はできないか。

市長 機械導入の助成については、今後検討したい。

ちょっとひとりごと

イノシシの被害防止のため早くフェンスの設置を

